

試験日程

令和6(2024)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験

受付期間

4月5日(金) → 5月16日(木) ※ただし郵送申請は5月9日(木)消印有効。

第一次試験

7月7日(日) ※試験の詳細(校種等・教科、受験資格、日程など)については、受験案内をご覧ください。

試験会場 | 川崎会場・愛知会場・兵庫会場・宮城会場

説明会

市内及び全国4都市で開催!

川崎会場

4月9日(火)

麻生市民館

19:00-20:30

4月20日(土)

中原市民館

10:00-12:00 14:00-16:00

4月27日(土)

川崎市役所本庁舎

10:00-12:00 14:00-16:00

仙台会場

4月6日(土)

エル・ソーラ仙台

15:00-17:00

名古屋会場

4月13日(土)

名古屋市中小企業振興会館

14:00-16:00

神戸会場

4月14日(日)

兵庫県民会館

14:00-16:00

大阪会場

4月28日(日)

大阪市立総合生涯学習センター

14:00-16:00

令和6(2024)年度

KAWASAKI

川崎市立学校 教員募集

未来を、川崎で。



詳しくは、川崎市教育委員会教員採用ページ

川崎市 教員採用試験

検索



Colors, Future!
いるいるって、未来。
川崎市

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

Green For All
KAWASAKI
2024

これからはじまる
Colors, Future! Actions
さあ、いっしょに。

100th

2024年、川崎市は市制100周年

川崎は次の100年へ。
教育は未来への道をつくっていく。



ABOUT KAWASAKI

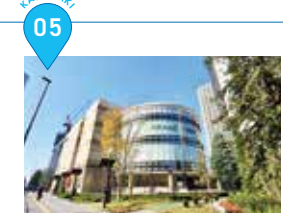
イロイロが詰まってる街、川崎

カルチャー・自然・スポーツ・遊び場、川崎にはたくさんのイロイロが詰まっています。そんなイロイロが川崎の街を形作って、人それぞれに川崎の好きな場所があります。きっと、あなたが好きになる場所も川崎の中に。



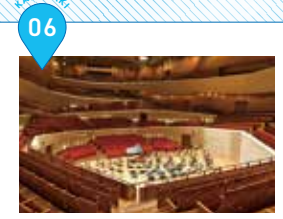
子どもの遊び場がたくさんある

子どもの自由な発想で、遊びや学びをつくり続ける「子ども夢パーク」など、川崎には子どもが楽しみながら成長できる施設が豊富にあります。



大きな商業施設が充実している

休日に友人と買い物をしたり、趣味の時間を楽しんだりできる商業施設がいくつもあります。プライベートや仕事で必要なものを揃えられます。



豊かな芸術や文化財に触れることができる

美術館や音楽ホールでは、川崎の芸術を人々に届けています。また数多くの文化財があり、川崎の歴史に触れることもできます。



スポーツでみんなと盛り上がる

多くのプロスポーツチームのホームタウンで、みんなで一体感を味わうことができます。トップアスリートが使う施設でスポーツを楽しめます。

子どもたちの確かな成長を
しっかりと見守っていききたい

小学校教諭

野々垣 琴音 Nonogaki Kotone | 愛知県出身 令和5年度採用

川崎市の最初の印象は「グローバルが進んだ都市」というもので、外国につながる子どもがいる環境も新鮮だったと言う野々垣先生。この環境を子どもたちが自然に受け入れている様子を見ると、言葉だけでなく国際化がしっかりと浸透していることが実感できるそうです。多様で幅広い価値観を持つ集団の中でそれぞれの想いや意見をぶつけ、時には皆で一緒に笑い合っ、様々な経験を積み重ねながらたくましく育っていく子どもたち。野々垣先生が子どもの表情や佇まいの中に確かな成長の跡を感じ取ることができるのは、子どもたちに丁寧に寄り添い、一人ひとりの子どもたちの姿を温かく、またしっかりと見守っているからこそなのでしょう。



デジタル機器の活用

授業や校務の中でGIGA端末を積極的に活用しています。様々な機能や使い方は研修を通して学んでいます。



授業

一人ひとりの集中力を保てるよう、子ども同士が意欲的に交流できるような授業を心がけています。



子どもとの交流

休み時間の鬼ごっこやドッジボールなど、子どもたちと一緒に楽しく過ごす時間を大切にしています。

養護教諭

尾登 朝美 Oto Asami | 川崎市出身 令和5年度採用

小さな頃から生田緑地や岡本太郎美術館など、川崎の自然や施設にふれて育った地元出身の尾登先生。都市と豊かな自然が調和する川崎市の魅力をよく知り、教員の研修制度も充実していることから「先生になるなら川崎市」と決めていたそうです。

その夢を叶え養護教諭としての日々を送る先生が、子どもと接する上で特に意識しているのは、子どもの話を最後まで聞くことです。言葉にできない本当の気持ちを引き出すように、子どもに寄り添ってゆっくりと話を聞くように心がけています。

保健室に来る子だけでなく、健康診断や身体測定、感染症予防や「生命の授業」などを通して、学校全体の健康を守ることに努めています。



来室対応

けがや病気で不安を感じる子どもが来室した時には親身になって接し、安心感が持てるようにしています。



委員会活動

保健委員会では、高学年の子どもたちと一緒に活動して、学校の保健衛生の推進と向上を図っています。



研修

初任者研修以外にも学校内外において様々な研修の機会があり、授業を参観して学びを深めることもあります。

愛着のある地元だからこそ、
子どもの健康を支えられる人になりたい



先生のインタビューを動画で紹介

Evolution of Teachers

川崎市教員が目指す進化

中学校教諭(技術科)

井出 聖哉 Ide Masaya | 川崎市出身 令和5年度採用

井出先生が教員を志したのは、生まれ育った川崎で学生時代にお世話になった先生の背中を見て、「こういう大人になりたい」と思ったことから。川崎市で次代を担う子どもたちを育てることこそが、その恩返しの一つになると考えているそうです。

そんな先生が今、実感しているのは、以前に比べて「傾聴力」と「対話力」の二つが格段にアップしたこと。その要因は、生徒はもちろん、先輩から同期の先生方まで、幅広い世代の人々と話す機会が飛躍的に増えたことにあると言います。「人間として、そして教師として常に先を見据えて、さらなる成長を図っていききたい」。井出先生が教員を目指した原点は、今も変わることはありません。



授業

生徒からの信頼をより高めるため、事前の準備にしっかりと時間をかけ、質の高い授業の実現を目指しています。



安全管理

機械を使用する際は、事前に安全指導を丁寧に行い、時には生徒の隣に立ったり、手を添えたりして支援します。

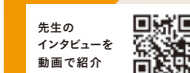


職員室

先生方との交流の中から日々の業務に関する学びを得たり、会話を通して心をほぐしたりと、コミュニケーションが活発です。



次代を担う子どもたちを育てることは、
自分を見守ってくれた方々への恩返し



先生のインタビューを動画で紹介



先生のインタビューを動画で紹介

高等学校教諭(国語科)

平瀬 しのぶ Hirase Shinobu | 東京都出身 令和5年度採用

いつも生徒と対等に向き合えるよう、「人としての交流」を何よりも大切に

「学習だけでなく、様々なことの中で生徒がひとつ上のレベルに成長できるようにすることが先生の役割」と語る平瀬先生。

生徒たちのよき相談相手となるよう、一人の人間として高校生と対等に向き合うことを意識しています。授業だけでなく、ホームルームや清掃の時間などにおいても、生徒一人ひとりの親身な交流を大切にしています。

「働き方改革は、仕事を減らすことだけではなく、ロスを減らしてよりよい仕事環境を作ることが目的です」と語る先生。クラス担任を受け持つ中で、日々のスケジュール管理や、授業や業務の準備・段取りを工夫し、できる限り効率的に仕事を進めることができるように配慮しているそうです。

特別支援学校教諭

上館 将貴 Kamidate Masataka | 青森県出身 令和5年度採用

子どもの成長を支える責任を感じつつ、自分自身のさらなる成長をめざして

「特別支援学校には、自分の力で移動することが難しい生徒もいます。そんな子が自力で教室に入れるようになれば、それは確かな成長の証。子どもと一緒に喜び合いながら、笑顔になる瞬間に立ち会うことができるのは特別支援学校の先生だけの特権です」と上館先生。

様々な特性を持つ子どもたちと接する上で特に意識しているのは、責任ある大人として「計画性を持って行動すること」。そこに学生時代と今の最も大きな違いを実感しているそうです。

「教員としてはまだまだ発展途上ではありますが、自覚と責任を持ち、それを行動に反映することを強く意識して、これからも子どもたちと一緒に成長していきたいと思います。皆さん、川崎市でぜひ一緒に働きましょう」。



先生のインタビューを動画で紹介

SUPPORT 01

指導力向上や
児童生徒指導をサポート

心のケアの対応

- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー

児童生徒や保護者との相談業務だけでなく、教職員を心理等の専門家としてバックアップ。児童生徒の心に寄り添う支援について教職員と一緒に考えていきます。



養護教諭への支援
ヘルスリーダー

経験の浅い養護教諭に対して、子どもがけがや体調不良で保健室に来室した際の対応方法、健康診断や職員研修の進め方、保健室の環境整備をはじめ担任との連携方法や保護者対応などについて助言しています。

複数対応の体制づくり
支援教育コーディネーター

特別な教育的ニーズのある児童生徒の支援について支援教育コーディネーター（支援教育や児童生徒支援活動の中核となる教員）が担任へアドバイスを適宜行っています。また、必要に応じて専門機関との連携を図るなど、子どもが抱える多様な課題に担任が一人で抱え込まず、複数で対応する体制づくりを進めています。



Evolution of Educational Power

学校の教育力

支援

学校の教育力の向上に向け、業務効率化や教職員の負担軽減に向けた取組を実施することにより、児童生徒と向き合う時間や授業・学級経営の時間を確保し、教員一人ひとりがやりがいや誇りを持って働くことができる職場づくりを推し進めています。

Kawasaki City School Teacher



指導力向上の支援

行政区・教育担当

各区内の学校支援を行う行政区・教育担当が各学校を訪問し、若手教員の授業を中心に参観しています。授業後に相談に応じたり、助言をしたりするなど、教員の指導力向上に向けた支援をしています。



Automated Voice Phone

自動音声
メッセージ機能付
電話の設置

勤務時間外の電話連絡対応を縮小するため、市立小学校、中学校及び特別支援学校全校で、勤務時間外における自動音声メッセージ機能付電話による対応を実施しています。



School lunch fee

学校給食費の公会計化

教職員の負担を軽減するため、令和3年度から学校給食費の公会計化を実施し、市が学校給食費の徴収業務を行っています。



Club

部活動に係る方針の
遵守

週の休養日やノー部活動デーの設定、活動時間の基準等を定めた「部活動に係る方針」に基づき、バランスのとれた部活動運営を行っています。



学習支援

理科支援員

小学校では担任が充実した理科授業を行うために、理科支援員が観察・実験の補助や安全確保等の授業支援をしています。また、教材開発の支援や実験の準備、理科室の整備等を行い、観察・実験の充実を図っています。



英語力の育成

外国語指導助手
(ALT)

小・中・高・特すべての学校で、教員と外国語指導助手(ALT)が連携して、児童生徒の英語力を育成する授業を行っています。



日本語指導
非常勤講師

日本語指導が必要な児童生徒に対して、学校生活への適応を支援しながら日本語能力を高める指導を行っています。子どもの状況に応じて継続した支援を行っています。

外国につながる子どもへの支援



Diverse Work Styles

多様な
働き方の推進

育児や介護等の状況に則した休暇制度の整備、GIGA端末を用いたオンライン研修受講に係る在宅勤務制度等、働きやすい環境の実現に向けた取組を推進しています。



事務業務負担軽減
教職員事務支援員
チャレンジド・
ワークス*

教職員の事務的業務負担を軽減することにより、児童生徒への対応や教材研究に、より集中できることや、在校時間の縮減に繋げる取組として、プリント類の印刷や配布物の仕分け等を行うスタッフである教職員事務支援員またはチャレンジド・ワークス*を、小中学校全校に配置しています。

*障害者雇用を活用して教職員事務支援員と同様の業務を行う取組です。

SUPPORT 03
教育活動をサポート

部活動支援

部活動指導員

教員の部活動指導に係る負担軽減のため、部活動の技術指導や大会・練習試合等の引率等を行うことができる部活動指導員の配置を進めています。



図書支援

- 総括学校司書
- 学校司書

学校図書館の環境整備や読書活動を推進するために、司書教諭や図書担当教諭の支援、授業に必要な図書の準備、図書ボランティアや児童生徒の図書委員等に助言を行っています。



School Closed Day

学校閉庁日の実施

教職員の健康保持・増進や、年次休暇の取得促進に向けた「学校閉庁日」を夏季・冬季休業期間に実施しています。教職員全体の9割以上が年次休暇等を取得でき、心身のリフレッシュにつながっています。

参考 令和4年度年次休暇
平均取得日数 17.3日

SUPPORT 02
働き方・仕事の進め方
改革の取組を推進

Information and Communication Technology

ICTを活用した
業務効率化




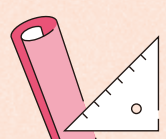
ウェブ会議システムによる会議や研修の実施、GIGA端末を活用した教職員間の情報共有や教材の再利用、学校・保護者間のオンライン化等、学校における業務効率化を推進しています。



わたしたちの求める教師像

子どもは誰でも「学びたい」「成長したい」と願っています。子どもに寄り添い、子どもの願いを受け止め、子どもに意欲と感動を生み出していく。

川崎市では、そんなあなたを待っています。

<p>1</p>  <p>子どもの話にきちんと耳を傾けることができる</p>	<p>2</p>  <p>子どもと一緒に考え行動することができる</p>
<p>3</p>  <p>子どもに適切なアドバイスを与えることができる</p>	<p>4</p>  <p>教材研究がきちんとできる</p>

教育長からのメッセージ

子どもたちの笑顔と未来のために

川崎市教育委員会教育長 小田嶋 満



川崎の学校では、コロナ禍の中でも、子どもたちが少しでも明るく元気に前に進んでいけるよう、皆で知恵を出し合い、様々な工夫をし、協力し合って、子どもたちの笑顔のために頑張ってきました。また、困難な状況の中においても、GIGA端末を有効に活用し、一人ひとりを大切に学習や、SDGsに関連した様々な取組を行うなど、新学習指導要領による新しい教育にも積極的にチャレンジしてきました。

学校現場での課題は沢山ありますが、教育の力を信じ、子どもたちの可能性を伸ばして、夢や希望につなげようと、川崎の先生方はチーム学校として日々頑張っています。そして、さらにチーム力を高めていくために、教育に明日への光を見出そうと熱い思いを抱いている方々を必要としています。川崎市では、教員となる夢を実現した後も、皆さんを支え、教員として確実に成長していけるよう、様々な研修制度や区教育担当制度によるサポート体制を充実させているほか、初任者全員を対象にした専門職によるメンタルヘルスケアの体制も整えています。また、各種研究会での学びの機会も豊富で、市全体の一体感がある中で、研究交流活動も活発です。

皆さんが未来ある子どもたちと出会い、教員として着実に成長していける場として、多様性豊かなまち川崎を選んでいただき、頑張っている多くの教員と力を合わせて、子どもたちの未来のために、共に歩んでいってくださることを心より願っています。

川崎市教職員育成指標 ステージ0（着任時）

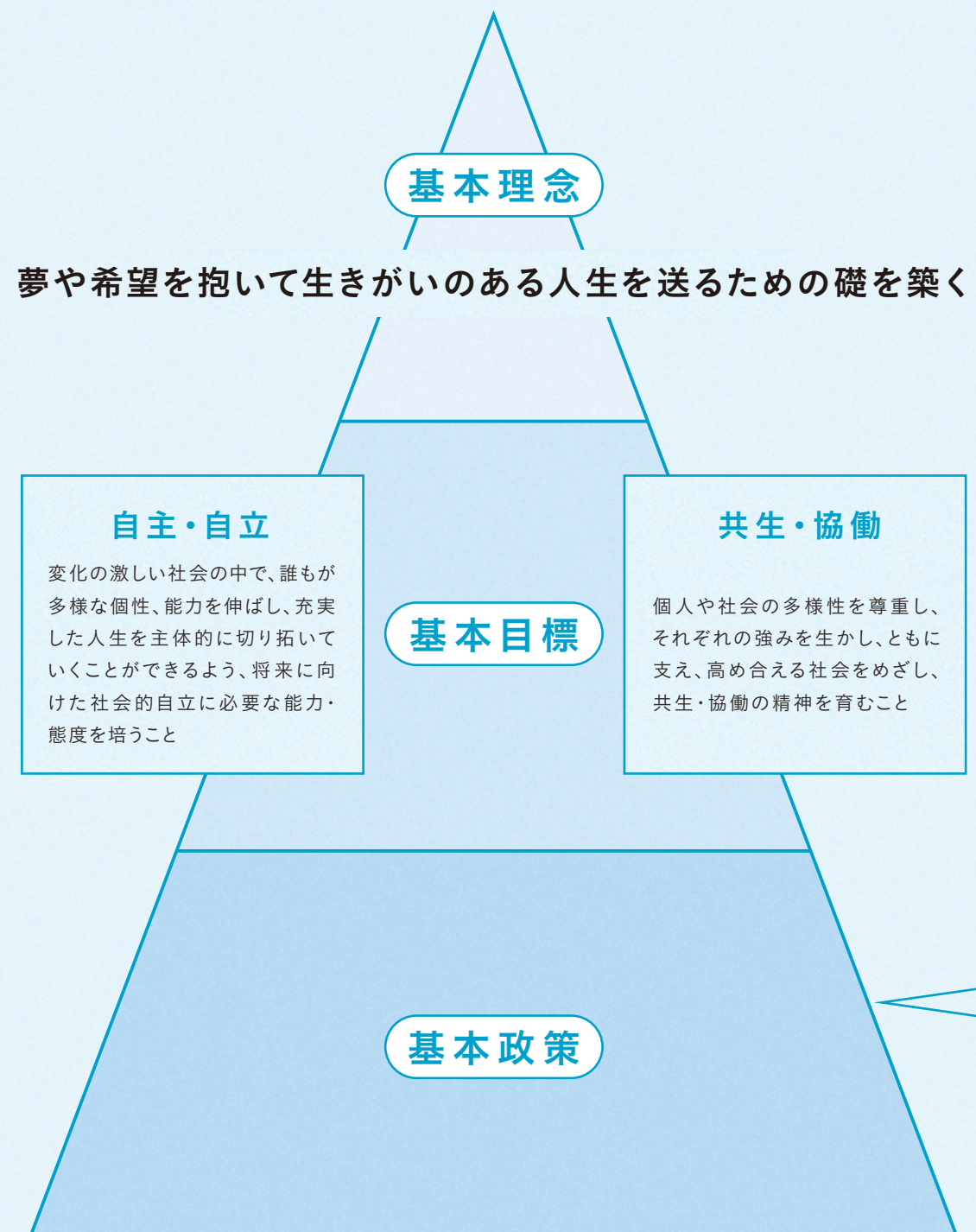
川崎市の教職員として着任時に求められる資質・能力

子どもたちとともに
学び続ける教員であるために

基礎的資質・能力	教職員として学び続ける力	自ら学ぶ姿勢を持ち、社会の状況を把握して、変化に対応し、教職員を目指して成長し続けるために学び続ける
	人間性を高め続ける	<ul style="list-style-type: none"> 教育に対する使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情を持っている 適切な人権感覚及び社会人としての礼儀や規律を身に付けている
	社会性を高め続ける	<ul style="list-style-type: none"> 社会人として、適切な表現力やコミュニケーション能力を持っている 他者を受け入れ共感し、良好な人間関係づくりや協議することの大切さを理解している
	自らを律する	<ul style="list-style-type: none"> 自身の健康管理と基本的な生活習慣の維持に努めている 法令や規則、時間や提出期限等の順守等、自己管理に努めている
教員としての専門的資質・能力	学習指導等	<p>学習指導要領等を確認し、学習指導に必要な基礎的な知識について理解するとともに、授業の目標を明確にし、目標の実現に向けた指導展開を踏まえた授業づくりを意識して授業を計画しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが学習意欲を持ち、子どもを中心とした「わかる授業」を実践するために、子どもの学習状況や実態を把握し、教材研究を行う大切さを理解している 授業計画に基づいた学習指導案を作成することができる 学習状況を目標に準拠して評価し、それを指導に生かすことの趣旨について理解している 子どもの特性等を理解することやそれに応じた指導方法を考えることの大切さを理解している 子どもの理解を助ける等のために、GIGA端末等のICT機器や教材教具を取り入れることが効果的であることを理解している
	児童生徒指導等	<p>子どもの発達段階と子ども一人ひとりの実態把握の必要性について理解し、子ども一人ひとりに向き合い、子どもの話に耳を傾け、子どもと一緒に考え行動しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもとの信頼関係や子ども相互のよりよい人間関係を育てるために、子ども一人ひとりを理解し、一人ひとりを生かしながら、集団として成長させるための指導の大切さを理解している 特別な配慮や支援を必要とする子どもの特性を認め、一人ひとりのニーズに応じた指導を行う必要性を理解し、その方策を考えようとしている 子どもの個々の教育的な課題を捉え、状況に応じて子どもにアドバイスを与えることの大切さを理解している 情報モラル及び情報セキュリティの基本的な知識を確認し、子どもへの指導方法を考えることの大切さを理解している
	学校マネジメント	<p>学年組織や校務分掌等、学級担任の役割や仕事内容を理解し、組織の一員として行動しようとする</p> <ul style="list-style-type: none"> 周囲の意見を聴き、適切なコミュニケーションを図りながら、集団の中で、協働的に行動することの大切さを理解し、連携・協働を大事にして行動しようとしている 学校において保護者や地域等と積極的に関わることの必要性を理解し、普段から意識的に行動している 子どもの安全安心を大切に、学校で起こりうる危険や問題について未然に考えることの大切さを理解している

わたしたちの教育プラン

「かわさき教育プラン」は約10年間の教育施策の方向性を表すものであり、めざすべき基本理念や基本目標などを実現するための教育に関する基本計画です。どのような社会状況においても、夢や希望を抱き、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動しながら、いきいきと躍動する市民を育て、一人ひとりがお互いを尊重し、支え合い、高め合いながら共に生きる社会をつくることをめざします。



個性を生かした教育のために「キャリア在り方生き方教育」

一人ひとりの将来の社会的自立に向け、必要な能力や態度を育てる教育です。社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てる教育であり、子どもたちの社会的自立や共生・協働の精神を培う視点から、各学校における教育活動を幅広く見直し、これまでの取組を価値づけ、改革していくための理念です。

学校数	
小学校	114校
中学校	52校
高等学校	5校
特別支援学校	4校

1 人間としての在り方生き方の軸をつくる

自己有用感や規範意識、人と関わる力等の子どもの社会的自立に向けて必要な能力や態度及び共生・協働の精神を、小学校段階から全ての教育活動を通じて計画的・系統的に育む「キャリア在り方生き方教育」を推進します。



まちの魅力向上を考えている様子

2 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

学ぶ意欲を高め、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな心身」をバランスよく育み、将来の予測が難しい社会を生き抜くために必要な「生きる力」を確実に身につけることをめざします。



GIGA端末を活用した授業の様子

3 一人ひとりの教育的ニーズに対応する

障害の有無や生まれ育った環境に関わらず、すべての子どもが、いきいきと個性を発揮できるよう、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく教育(支援教育)を学校教育全体で推進します。



日本語指導の様子

4 良好な教育環境を整備する

地域における子どもたちの見守りや、防災教育の推進などにより、学校安全を推進します。「学校施設長期保全計画」に基づく改修工事やエレベータ設置などバリアフリー化の取組を進め、より多くの学校の教育環境を早期に改善し、安全・安心で快適な教育環境を整備します。



小杉小学校(平成31年度開校)

5 学校の教育力を強化する

地域とともにある学校づくりを推進しながら、研修等を通じて教職員一人ひとりの資質・能力の向上を図るとともに、教職員が子どもたちと向き合う本来の業務に一層専念できる体制を再構築することで、学校の教育力を高めます。



教職員研修の様子

6 家庭・地域の教育力を高める

各家庭における教育の支援や、大人も子どもも学び合い、育ち合うための環境づくりを通じて、家庭・地域の教育力の向上を図ります。



地域の寺子屋の様子

7 いきいきと学び、活動するための環境をつくる

市民の自主的な学びの機会を提供し、地域づくりにつながる学びや、出会いを促進するとともに、地域における生涯学習の担い手を育成します。社会教育施設について市民サービスの向上に向けた取組を進め、学校施設の有効活用などを推進し、学びの場の充実を図ります。



校庭開放の様子

8 文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める

「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、国史跡橋樹官衙遺跡群をはじめとする文化財の保護・活用を推進します。日本民家園及びかわさき宙と緑の科学館の博物館活動の充実により、各施設の更なる魅力向上を図り、本市の魅力として発信します。



史跡整備イベント参加の様子

充実した研修制度

川崎市で教員となった方には、教員として必要な学習指導、児童生徒指導の力量をしっかりと身に付け、充実した教員生活を送ってほしいと願っています。そのため川崎市では研修の充実に力を注いでいます。

1 採用前講習会

4月からの教員生活を安心してスタートさせるための講習会です

採用前の様々な不安を少しでも取り除けるよう、希望者を対象に採用前講習会を実施しています。講習会では川崎の教育の特徴や実施されている教育活動などについて学んだり、同期の仲間と交流して親睦を深めたりします。



2 初任者研修

教員の使命感を養い、豊かな人間性と実践的指導力を身に付けます

初任者研修は、川崎市に新しく採用された初任の教員を対象とした研修です。実践的な指導力を育成し、教員としての使命感を養い、幅広い知見を得るために、1年間にわたって行います。

●全教職員で支える校内研修

年間180時間程度、教員の基本となる様々な研修を行い、指導担当教員を中心に全校体制で実施。初任者が専門的知識や実践力を身に付け、教員としての資質や力量を高めることを支えます。



一般研修及び教科指導法研修

勤務の心得、マナー、学級経営、児童生徒指導、教科指導などについて、管理職や指導担当教員などから指導を受けます。



初任者授業

初任者の授業を、指導担当教員など校内の教職員が参観して、アドバイスをすることで、より深い実践力を培います。



示範授業の参観

各教科主任や指導担当教員などの授業を参観し、発問や板書などの指導法について学び、今後の教科指導の力量を高めます。

●絆が深まる校外研修

年間19日、総合教育センターをはじめ、市内の学校や教育施設などで実施します。知識・技能を学ぶだけでなく、指導・支援を行う上で大切な視点などを学びます。班別研修ではそれぞれの班に指導主事がつき、実践的な授業研究などを通して、仲間と学び合いながら、一歩ずつ確かな指導力を培っていきます。



●一体感が生まれる宿泊研修

長野県富士見町にある「川崎市八ヶ岳少年自然の家」で2泊3日の宿泊研修を実施します。豊かな自然の中での体験的な研修を通して指導のポイントを学び、講話や班別協議を通して課題解決に向けた具体的な方策を考える力を培います。また、集団生活の中での交流を通して、川崎市の教員としての一体感が深まります。



3 2年目以降の研修

多様な研修機会を通して魅力あふれる教員をめざします

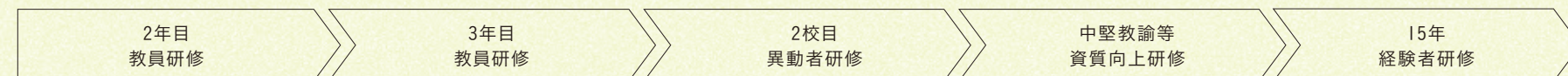
●経験に応じた研修

川崎市では初任者研修終了後も、2年目教員研修をはじめ、経験に応じた研修プログラムにより、教員の皆さんをしっかりとサポートしています。2年目・3年目研修は初任者研修の班が継続され、仲間とのつながりを感じながら研修を深めていくことができます。



●自らの専門性を高める希望研修

川崎市では個人参加できる希望研修を実施。「各教科等に関する内容」「教育相談・特別支援」「ICT活用」など多彩なプログラムを用意し、教員の成長を支えます。



COLUMN

教育研究(部)会



各校種に複数の研究会・研究部会があり、それぞれに授業研究、研修会などの活動が行われています。常に学び続け、力量を高めようとする教員の支えとなっています。

年間6~8日の授業研究日の設定

年間約200本の研究授業の公開

小学校教育研究会

毎月2回程度の研究・研修日が設定され、各教科領域の研究会が熱心に活動しています。授業研究日は、自身が学びたい学年教科の授業を参観します。研究協議も発言し易い工夫があり、「チーム川崎」として授業力向上をめざしています。このような研究・研修体制を確保している自治体は類を見ません。



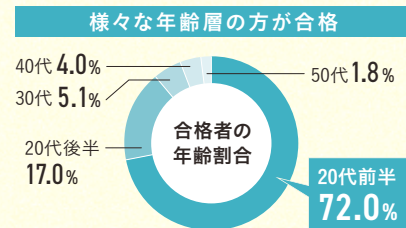
Q1 申込から試験、採用までの日程を教えてください

申込受付	4月5日(金)～5月16日(木) 電子受信有効 (郵送申請は5月9日(木)消印有効)
受験票送付	6月下旬
第一次試験	7月7日(日)
第一次試験合格発表	7月26日(金)
第二次試験	8月6日(火)～9月20日(金)
第二次試験合格発表	10月16日(水)
採用前健康診断	1月
配置予定校内示・校長面接	3月上旬
採用	4月1日

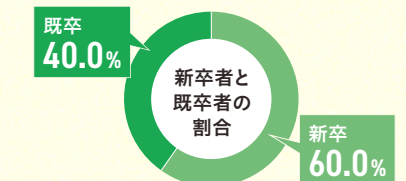
Q2 昨年度の実施結果を教えてください

区分	受験者数(人)	最終合格者数(人)	倍率	
小学校	463	252	1.8	
中学校/高等学校	国語	51	26	2.0
	社会	85	22	3.9
	数学	58	22	2.6
	理科	33	18	1.8
	音楽	17	5	3.4
	美術	13	6	2.2
	保健体育	100	26	3.8
	技術	5	4	1.3
中学校/高等学校 計	426	159	2.7	
	工業(建設)	2	0	-
高等学校	工業(機械)	1	1	1.0
	工業(電気)	3	2	1.5
高等学校 計	6	3	2.0	
特別支援学校	68	25	2.7	
養護教諭	79	8	9.9	
特別選考VI (大学3年次在籍者推薦)	39	32	1.2	

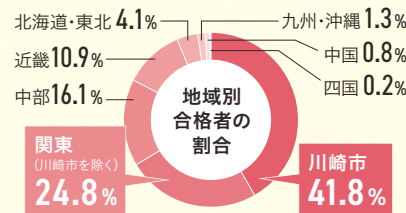
Q3 昨年度の合格者について教えてください (大学3年次在籍者推薦は除く)



新卒・既卒で不利になることはありません



全国から広く応募



Q7 福利厚生について教えてください

公立学校共済組合が年金や各給付金の支給を、教職員互助会が資金の貸付、祝金・見舞金等の給付のほか、健診補助、各種旅行、観劇のチケット斡旋、講座等の事業を行っています。

教員採用試験の



教員採用試験の
ギモンにお答えします

Q4 採用日・配属・異動について教えてください

第二次試験に合格して名簿登録された方の、最初の配属校は、3月上旬に実施する校長面接の際に内示します。原則として4月1日に採用されます。一般的に、採用後4年で最初の異動があります。

Q5 試験項目と配点を教えてください

第一次試験

試験項目	一般教養・教職専門	教科専門
一般選考 (大学推薦は除く)	50	50
特別選考I・II	50	50
特別選考III	50	50
特別選考IV	50	50
特別選考V	受験する選考区分(一般選考、特別選考I～IV・VI)の試験項目による。	
特別選考VI (大学3年次在籍者推薦)	免除	

第二次試験

試験項目	個人面接	場面指導	小論文B	実技
小・中/高 (実技なし)	50	20	30	
特別支援学校・ 養護教諭	50	15	10	25
中/高(実技あり) ※音・美・保体・英	50	20	30	
特別選考VI (大学3年次在籍者推薦)	50	20	30	

Q6 勤務条件について教えてください

給与の種類	小・中学校	特別支援学校
修士課程修了	約290,000円	約302,000円
大学卒	約268,000円	約280,000円
短大卒	約242,000円	約254,000円

(令和6年4月1日現在:新規卒業者の初任給概算)

注1) 給与には、給料、教職調整額、地域手当、教員特別手当を含みます。注2) 特別支援学校には、特別支援学校業務手当を含みます。注3) 経歴等により加算されることがあります。

諸手当 通勤手当、扶養手当、住居手当等がそれぞれの条件により支給されます。

賞与 期末手当及び勤勉手当が年2回(6月、12月)支給されます。

休暇等 年次休暇のほか、夏季・結婚・出産・忌引などの特別休暇があります。また育児休暇制度、介護休暇などもあります。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

教員採用の情報は
ここをチェック!

川崎の情報はここをチェック!

X



川崎市教員採用
(川崎市教育委員会事務局)

HP



川崎市
ホームページ

X



川崎市
教育委員会
ホームページ

Instagram



川崎市シティ
プロモーション

Youtube



川崎市
チャンネル

